

# 三心を磨く

学校だより NO. 41  
平成30年2月 1日(木)発行  
須坂市立東中学校  
文責：金井 勝久(教頭)  
<http://www.azuma-school.ed.jp/>

## 学校評価 保護者の皆様から寄せられたご意見について(5)

### III 本校の生活指導、生徒指導等について

#### (1)1学年の保護者の皆様から寄せられたご意見

①冬期に女子が着るカーディガンの件です。1年なので、学校からの手紙に従って、白いカーディガンを買ってきて登校したら、いきなり「白は3年生の色で、着ちゃいけない。何白着ているの!!」と言われ、驚くし、ショックでした。

→大変ご迷惑をおかけしたと同時に、悲しい思いをさせてしまい申し訳ありませんでした。生徒に確認しましたところ、一部の生徒の中にそのような間違った解釈をしている生徒がいることが分かりましたので全校に指導をしたしました。今後はこのようなことがないように生徒指導を徹底します。

②1年生の中で、LINEのグループが存在しているようで、スマホをもっていない娘はとてもうらやましいようです。我が家ではまだ持たせるつもりではないのですが、まわりのお友達が自分専用の物を持っていて、買ってほしいとせがまれて困っています。LINEでどんな会話(個々の会話でも)がされているかも気になりますし、もう一度学校全体でご指導いただければと思います。

→スマホの所持につきましては、ご家庭で購入されたものですので、ご家庭で対応をお願いいたします。学校では、インターネット携帯講座等を通して、インターネットへの書き込みや出会い系サイトへの接続、ラインによるトラブル等について指導しております。

#### (2)2学年の保護者の皆様から寄せられたご意見

①文化祭音楽会の全校生徒の落ち着きや取り組み方、質の高さに感動しました。どの学年も男女ともに声がよく出ていて、素晴らしい合唱でした。さらに一層の団結力を見せてもらいたいものです。先生方の日々の努力に感謝します。

→ありがとうございます。今年の生徒会では「響く歌声、三心清掃、自ら挨拶」をサブテーマに据えて活動をしてくれました。その成果もあり、朝、放課後の学活で合唱する声が響くようになってきております。これからも落ち着いた学校づくりを目指して努力してまいります。

②先生方はとてもよく指導してくださっていると思います。ありがたいです。学年副担任の先生のあり方が少々疑問です。声が小さかったり、子どもたちに伝わりにくかったりする様子がうかがえます。

→ご指摘ありがとうございます。生徒に接する際の声量や指示内容につきましては、「全員に聞こえる声で端的に」を大切にしております。

③生徒をひいきすることはやめていただきたいです。

→職員には人権意識をもって生徒に接するように指導しておりますが、今後更に指導を充実させてまい

ります。ご指摘をいただきました個別の事案につきましては、遠慮なく学校（教頭）へご連絡をお願いいたします。責任をもって対応させていただきます。

④今は昔と違って、先生方も指導のやり方等、やりづらいかと思います。下手に手をあげれば、すぐ体罰…でも、優しい先生ばかりでは生徒にもよくはないのかなと。かと言って、怖いだけでもよくないかもしれませんが今の時代、難しいですね。

→ご意見ありがとうございます。まず、体罰は指導ではなく非違行為ですので、どのようなことがあっても体罰を振るうことのないように、職員には指導しております。生徒が納得するような指導を心がけております。

⑤校内で会うとあいさつをしてくれる生徒が多い。

→ありがとうございます。今年の生徒会では「響く歌声、三心清掃、自ら挨拶」をサブテーマに据えて活動をしてくれました。生活委員会の毎月の「あいさつ運動」等の地道な取組の成果と思われます。恥ずかしがる時期の中学生ですので、職員も心がけて声をかけるようにしております。ご家庭や地域でも、生徒への声掛けをお願いいたします。

### (3) 3学年の保護者の皆様から寄せられたご意見

①女子の一部が、いやな態度を取ったりしている。何が不満でそういう態度をとるのでしょうか？

→ご指摘ありがとうございます。思春期にある中学生にとって、ちょっとしたことで悩んだり心が不安定になったりすることが多々あります。大人なら表情に出してはいけないことを分かっているのですが、そこが中学生という時期の難しい面でもあると思いますが、そういう態度をとると他人が傷つくということを、大人が教えていくことが大切だと思います。

②スクールカーストが存在してしまうのはなぜでしょうか？（特に女子）小学校の人間関係がそのまま何も変わらず、中学へ進んでいる。（小さな世界すぎてかわいそうに感じてしまう。）特に東中は、仁礼と豊丘だけなので。

→難しいご質問ですが、人数が少ないことはよい面もある反面、ご指摘のように、見える世界が狭く固定化してしまうこともあるかと思います。そのために、現状に甘んじてしまい、自分の個性や能力を伸ばそうと努力しなかったり、努力している人を冷やかしたりする傾向があるかもしれません。学校では、協同的な学びを日々の学習の中に多く取り入れ、多様な考えに触れられるようにしております。

③中学生は難しい年頃です。指導は大変だと思いますが、大事な時期でもありますので、ご指導よろしくをお願いいたします。

→ご家庭と協力して、生徒の健全育成に努力してまいりたいと思いますので、お気づきの点がありましたら、学校へご連絡ください。

④学校内での子どものトラブルは多々あろうかと思いますが、双方の言い分を双方の担任が確認しないまま、双方の親に「親同士で解決するように」とすぐ電話をかけてくる学校側の対応に、無責任、指導者としての力量のなさを感じました。

→ご意見ありがとうございます。ご意見として受けたまわり今後の指導に生かしていきたいと思います。